

従前の配分方法等（参考）

令和2年度研修

○都の上限数 1,473人（前年度比△64人）
 ○仮定員数 1,307人
 ○都調整枠 166人（=1,473-1,307）

【都定員数 1,474人（1→2調整を含む）】

都調整枠の配分方法 概要

配分 I

ア・仮定員数に対し、過去3年間の内定者数の平均値となるよう配分
 ・希望定員数 ≤ 内定者数の平均値の場合
 希望定員数を上限
 ・仮定員数 ≥ 内定者数の平均値の場合
 配分対象外

イ アの結果、小児・産科プログラム加算の対象となった病院に加算

マッチング
対象外への配分

ウ 自衛隊中央病院に希望定員数を配分（防衛医大卒業医師のみ受入れ）

エ 自治医大卒業医師を受け入れる病院に受入数を配分

配分 II

オ 以上の結果、配分枠に余りがある場合
 ・仮定員数 < 希望定員数の病院に、過去3年間の定員充足率が高い順に1人ずつ配分

カ オの結果、配分枠に余りがある場合
 ・仮定員数 < 希望定員数の病院で、過去3年間いずれかの定員充足率が100%であるものに、過去3年間の定員充足率が高い順に1人ずつ配分

キ カの結果、配分枠に余りがある場合
 ・過去の定員充足率が高い病院に配分

制度改正の概要

定員設定権限の移譲

○**医師法第16条の3第1項**
 国は、都道府県別の上限数のみ設定。

○**医師法第16条の3第3項**
 都道府県は、国から示された上限数の範囲内で病院別定員を定める。
 なお、算定にあたっては、従前の国における方法を参照する。

医師少数区域への配慮

○**医師法第16条の3第4項**
 都道府県による臨床研修定員の設定にあたって、**医師少数区域等の医師の数の状況に配慮**するよう義務付け。

国から提示される値など

○**都道府県別の上限数**
 医道審議会医師分科会医師臨床研修部会（R2.1.31）の審議を踏まえ通知。

※**上限数の算定式**
 医師多数県の上限数を削減し、医師少数県の上限数の増加を図る要素を新たに盛り込んでいる。（省令施行通知）

※**募集定員倍率**
 令和2年度1.10倍⇒令和7年度1.05倍に向けて、順次圧縮される

なお、従来の病院別基礎数（仮定員数）は、国から提示されない

令和3年度研修

都の上限数

1, 353人（R2.1.31付事務連絡により通知）（前年度比△120人）
 過去3年間（H29～H31）の内定者数の平均値1,456人に対して△103人
 ⇒過去3年間の内定者数の平均値までの配分（従前の「配分I」）は困難となった

具体的な配分方法

【配分A = 必ず配分すべき数】

- A-1 医師少数区域の基幹型病院（西多摩、南多摩 計10か所）・・・方針（3）**
 ・過去3年間の内定者数の平均値まで配分（都内の医師少数区域で56週以上の研修を行うプログラムに限る。）
 ・過去3年間の内定者数の平均値が希望定員数に達しないときは、直近の内定率100%（二次募集等を含めて定員を充足）の場合に限り、さらに1を配分
- A-2 マッチング対象外（受入れ義務への対応）・・・方針（2）**
 ・防衛医大（自衛隊中央病院）及び自治医大（研修を受け入れる都立病院）
- A-3 小児科・産科プログラム・・・方針（2）**
 ・本体定員が20名以上となる病院（必須）と、本体定員16名以上で加算を希望する病院を対象に、各4を配分

【配分B = 配分A実施後の残数】（配分B = 1,353 - 配分A）

- B-1 各病院の実績に応じて配分・・・方針（1）**
 ・各病院の過去3年間の内定者数の平均値に、都全体の定員上限の減少率（91.9% = 1,473 → 1,353）を掛けて配分（小数点以下切り捨て）。ただし、配分希望数と比較し、より小さい数字を採用
 ・B-2の配分を行うため、予め50を残して配分
- B-2 B-1で予め残した50を配分**
 ・直近の採用率が高い順に、B-1の結果が配分希望数に満たない病院へ各1を配分（都内の平均値以上のものに限る。）
 ・同率の場合、過去の採用率→内定率→マッチ率の順に考慮し、配分先を決定
 ※採用率：定員に対する採用者数の割合
- B-3 B-1の按分時に端数を生じた場合、激変緩和対策として配分・・・方針（4）**
 ・▲2名以上かつ削減率が都平均の2倍（≒16.3%）以上の場合、過去の採用率→内定率→マッチ率の順に考慮し、B-1の配分時に生じた端数を1ずつ配分

【最低定員数調整】上記による配分数が1の病院に、上限数の枠外で各1を配分

配分例

東京都 定員上限数		1,353		配分A				配分B				調整	合計	参考
病院名	内定率	希望定員	内定数 過去3年 平均値	A1 医師 少数	A2 防衛 自治	A3 小児 産科	小計	B1 実績 按分	B2 残数 配分	B3 激変 緩和	小計	1→2 調整	R03 募集 定員	R02
				34	80	164		1,135	50	4				1,189
東京都 計	98.9%	1,567	1,456									7	1,474	1,474
A病院【医師少数区域】	100%	6	5	6			6				0		6	5
都立B病院	93.8%	16	14				0	12			12		12	15
都立B病院（自治）	-	1	1		1		1				0		1	1
C病院	100%	32	32				0	29	1		30		30	32
C病院（小児・産科）	-	4	3			4	4				0		4	4
D病院	100%	15	13				0	11	1	1	13		13	15
E病院	100%	2	2				0	1			1	1	2	2

令和3年度 募集定員に係る 主なスケジュール （今後の予定）	4月上旬	病院→都	希望定員及び研修医採用者数などの調査に回答
	4月中旬	都→国（厚生局）	病院別定員数（配分方法を含む）の事前通知
	4月末	都→病院	定員数の通知